⑶　退職給付に関連する損益

勤務費用	141,003,517
利息費用	6,145,444
数理計算上の差異の当期の費用処理額	52,221,344
過去勤務費用の当期の費用処理額	△6,983,860
退職給付会計基準改正に伴う調整額	△21,016,976
臨時に支払った割増退職金	―
合計	171,369,469

⑷　数理計算上の計算基礎に関する事項

期末における主要な数理計算上の計算基礎（加重平均で表している。）

割引率　0.4％

XI．重要な債務負担行為

１．ＰＦＩ事業　（単位：円）

件名	契約金額	うち翌期以降支払額	備考
熊本大学（本荘）発生医学研究センター施設整備事業	2,268,976,831	351,345,492	
熊本大学（黒髪南）工学部他校舎改修施設整備等事業	5,044,622,425	1,074,500,803	

２．工事請負契約等　（単位：円）

件名	契約金額	うち翌期以降支払額	備考
熊本大学（本荘北）臨床研究棟新営その他工事	2,980,549,440	1,001,460,240	
熊本大学（本荘北）臨床研究棟新営電気設備工事	393,984,000	204,016,320	
熊本大学（本荘北）臨床研究棟新営機械設備工事	296,136,000	282,314,160	
熊本大学設備等保全業務	884,520,000	300,301,740	
（本荘北）基幹整備（機械設備）工事	289,548,000	289,548,000	
マルチスライスＸ線ＣＴ装置（Brilliance CT 64 Channel）保守点検業務　一式	71,712,000	57,369,600	
超伝導磁気共鳴診断装置（Achieva3. OT TX）保守点検業務　一式	83,700,000	66,960,000	
核医学診断装置（Gemini GXL 16 Slice）保守点検業務　一式	84,780,000	69,237,000	
雑誌購入及び利用　2016年版外国雑誌	67,212,496	57,180,199	

XII．土地の譲渡に伴う資本金の減少関係

１．譲渡した土地の帳簿価額及びその概要

帳簿価額：32,820,232円

場　　所：熊本県熊本市中央区黒髪２丁目39番１号

面　　積：569.88㎡

２．譲渡理由

河川改修と市道等の拡張に必要な土地の譲渡要請に応じるため。

３．譲渡収入の額

44,336,664円

４．独立行政法人国立大学財務・経営センターへの納付額の算定に当たり譲渡収入より控除した費用の額

1,000,000円

５．独立行政法人国立大学財務・経営センターへの納付額

21,668,332円

６．独立行政法人国立大学財務・経営センターへの納付が行われた年月日

平成28年３月31日

７．減資額

16,410,116円

XIII．重要な後発事象

平成28年４月14日以降に発生した「平成28年熊本地震」により、本学では校舎及び器具備品等の一部損傷の被害を受けました。被害を受けた資産の主なものは、国指定重要文化財である五高記念館、化学実験場及び工学部研究資料館をはじめとする建物及び構築物並びに工具器具備品等の有形固定資産ですが、被害額については現在調査中であります。

なお、当該震災による被害が、翌事業年度の財政状態、運営状況、キャッシュ・フローの状況及び国立大学法人等業務実施コストの状況に及ぼす影響については、現時点では合理的に算定することが困難でありますが、復旧に要する費用、固定資産除却に伴う損失の発生及び学生支援に係る費用の発生が見込まれます。

国立大学法人大分大学平成27事業年度財務諸表に関する公告

国立大学法人法（平成15年法律第112号）第35条において準用する独立行政法人通則法（平成11年法律第103号）第38条第３項の規定に基づき、国立大学法人大分大学平成27事業年度財務諸表について次のとおり公告します。

平成28年10月７日

大分県大分市大字旦野原700番地
国立大学法人大分大学
学長　北野　正剛

貸　借　対　照　表

（平成28年３月31日）　（単位：千円）

資産の部			
Ⅰ　固定資産			
1　有形固定資産			
土地	19,646,316		
土地減損損失累計額	△ 52,159	19,594,156	
建物	37,935,428		
建物減価償却累計額	△ 10,706,019		
建物減損損失累計額	△ 201,135	27,028,272	